

CardMinder

ユーザーズガイド

はじめに



CardMinder は、パーソナル ドキュメント スキャナ ScanSnap シリーズ用（ScanSnap N1800 を除く）の名刺管理アプリケーションです。

本書は、CardMinder の概要、画面、および機能について説明しています。

本書が、CardMinder を活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

2013 年	2 月	4 版
--------	-----	-----

商標および登録商標

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、OS X、および iPhoto は、Apple Inc. の商標です。

Intel および Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標または商標です。

Salesforce、Salesforce ロゴ、Salesforce CRM は米国その他の国における米セールスフォース・ドットコム（salesforce.com, inc.）の登録商標または商標です。

ScanSnap、ScanSnap ロゴ、および CardMinder は、株式会社 PFU の日本における登録商標または商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

株式会社 PFU

〒212-8563

神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL:044-540-4538

© PFU LIMITED 2009 - 2013

ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

マニュアルの種類

CardMinder をご使用の際には、以下のマニュアルを必要に応じてお読みください。

マニュアル	説明	参照方法
ScanSnap オペレーターガイド	ScanSnap の基本的な操作、ソフトウェアのインストール方法、読み取り方法、設定方法、および ScanSnap の取り扱い方について説明しています。 CardMinder に名刺イメージを登録したいときにお読みください。	「アプリケーション」→「ScanSnap」→「Manual」→「オペレーターガイド .pdf」をクリックします。
CardMinder ユーザーズガイド (本書)	CardMinder の概要、特長、画面、動作環境、機能について知りたいときにお読みください。	「アプリケーション」→「CardMinder」→「Manual」→「ユーザーズガイド .pdf」をクリックします。
CardMinder ヘルプ	CardMinder の操作中（項目を入力するときなど）にわからないことがあったときにお読みください。 すべての操作手順、画面説明、メッセージについて説明しています。	ヘルプの起動方法については、「 付録 A ヘルプの起動方法 （27 ページ）を参照してください。

■ 本書の読み方

本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

第1章 CardMinder をお使いになる前に

CardMinder の概要、特長、動作環境、および起動と終了方法について説明しています。

第2章 操作画面

CardMinder を操作する画面について説明しています。

第3章 機能一覧

CardMinder で使用できる機能について説明しています。

付録 A ヘルプの起動方法

CardMinder で使用するヘルプの起動方法について説明しています。

付録 B インストール/アンインストール

CardMinder のインストールおよびアンインストール方法について説明しています。

CardMinder をご利用になる前に、第1章から第3章までを順にお読みください。

CardMinder の操作手順、画面説明、メッセージの対処方法については、CardMinder のヘルプを参照してください。

本書で使用している記号

本書では、説明文中に以下の記号を使用しています。

記号	説明
	特に注意が必要な事項を記載しています。 必ずお読みください。
	操作に関するワンポイントアドバイスを記載しています。

連続する操作の表記

本文中の操作手順で、連続する操作手順を「→」でつなげて記載しています。

例：「アプリケーション」→「CardMinder」をクリックします。

本書に掲載している画面

画面は、改善のため予告なく変更することがあります。

本書では、Mac OS X v10.6 の画面を例として説明しています。

お使いのオペレーティングシステムによって、表示される画面および操作が異なる場合があります。表示された画面が、本書に掲載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。

本書での略記

本書では、以下の名称について省略して記載しています。

- | | |
|----------|--|
| Mac OS | : OS X v10.8、Mac OS X v10.7、Mac OS X v10.6、Mac OS X v10.5、
および Mac OS X v10.4 |
| ScanSnap | : パーソナル ドキュメント スキャナ ScanSnap シリーズ (*) |

* : ScanSnap N1800 は未サポートです。

目次



はじめに.....	2
■ 本書の読み方	4
第 1 章 CardMinder をお使いになる前に.....	8
1.1 概要	9
1.2 特長	10
1.3 動作環境	11
1.4 起動と終了	12
第 2 章 操作画面.....	14
第 3 章 機能一覧.....	21
3.1 基本機能	22
■ 名刺の文字認識	22
■ 名刺データの編集	22
■ 名刺データの検索	22
■ 名刺データの管理	23
3.2 活用機能	24
■ 名刺データの利用	24
■ 名刺データの同期	24
■ 名刺イメージの操作.....	25
■ ビューの操作.....	25
■ 設定の変更	25
■ オンラインアップデート.....	25
3.3 データベース機能	26
■ データベースの管理.....	26
付録 A ヘルプの起動方法	27

付録 B	インストール / アンインストール	28
	■ インストール.....	28
	■ アンインストール	28
索引	29

第 1 章



CardMinder をお使いになる前に

この章では、CardMinder の概要、特長、動作環境、および起動と終了方法について説明します。

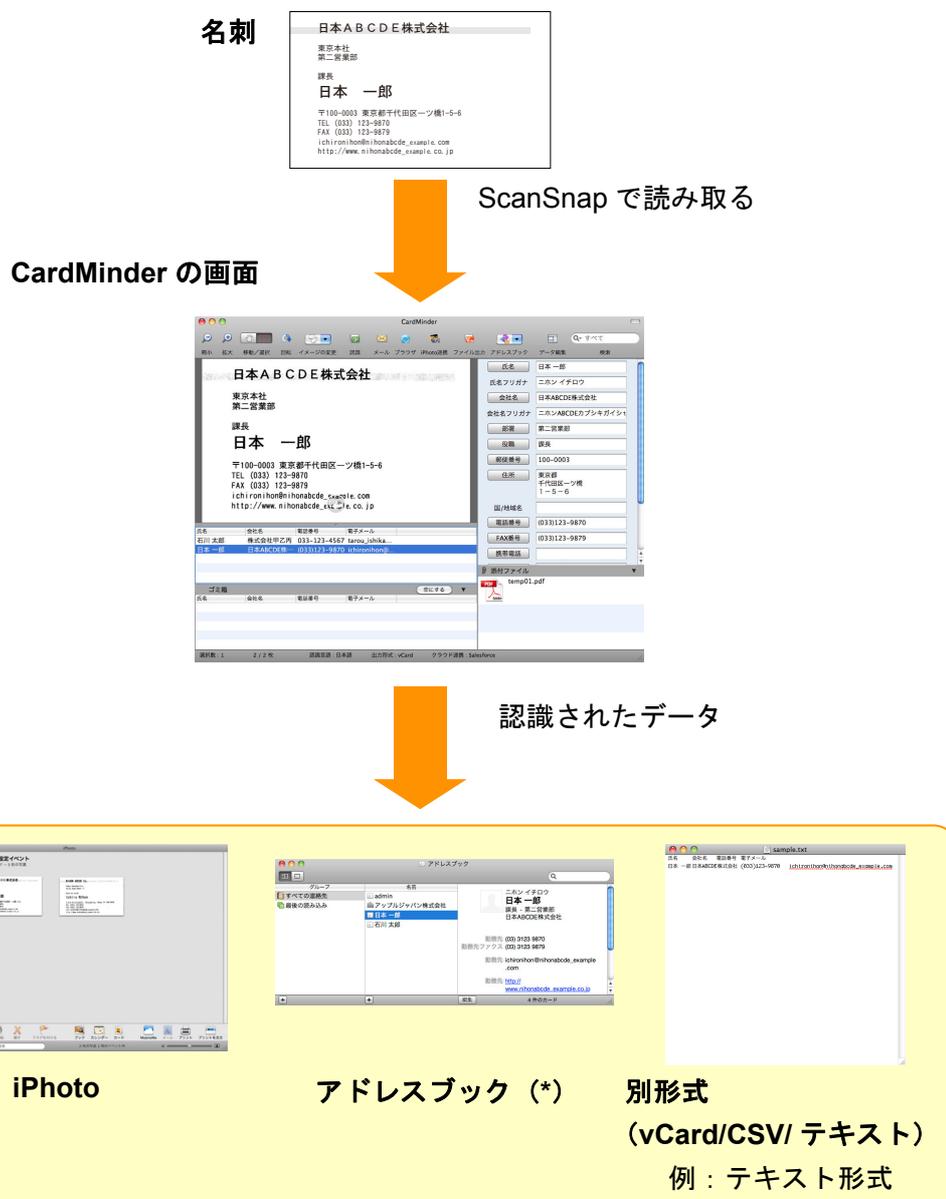
1.1	概要	9
1.2	特長	10
1.3	動作環境	11
1.4	起動と終了	12

1.1 概要

CardMinder は ScanSnap 用の名刺管理アプリケーションです。

CardMinder の導入により、大量の名刺を効率よく電子化し、名刺データの検索や名刺から氏名や会社名、メールアドレスなどの顧客情報のデータベースを効率よく作成できます。OCR（Optical Character Recognition：光学式文字認識）を利用して名刺の文字を認識し、その認識データを PIM（Personal Information Manager：個人情報管理アプリケーション）と共有できます。

また、ほかのアプリケーションから、すばやく名刺データを検索できます。



* : OS X v10.8 環境では、「連絡先」です。

1.2 特長

CardMinder には、次の特長があります。

- 名刺の文字を認識し、氏名や会社といったキーワードを自動作成する
作成できるキーワードは、以下のとおりです。
 - 氏名
 - 氏名フリガナ
 - 会社名
 - 会社名フリガナ
 - 部署
 - 役職
 - 郵便番号
 - 住所
 - 国 / 地域名
 - 電話番号
 - FAX 番号
 - 携帯電話
 - 電子メール
 - URL
 - 登録日付
- 名刺イメージが片面だけの名刺データを合成して、両面名刺を作成する
- 名刺に書かれたメモなども、名刺データと合わせて管理する
- PIM と連携したり、名刺イメージを連携して名刺データを活用する
連携対象のアプリケーションは、以下のとおりです。
 - アドレスブック (*)
 - iPhoto
- 名刺データをクラウド連携で指定した連携先に登録し、連携先が提供する Web サイトで名刺情報の参照をする
指定できる連携先は、以下のとおりです。
 - Salesforce
- 名刺データを CSV 形式などの異なる形式で出力する
出力できる形式は、以下のとおりです。
 - vCard 形式 (バージョン 3.0)
 - CSV 形式
 - テキスト
- 作成したキーワードから名刺データを検索する
- メールアドレスを送信先に設定して、メールソフトを起動する
- Web ブラウザと連携して、会社のホームページを参照する
- ほかのアプリケーションのテキスト情報から名刺データを検索する
- 名刺データとアドレスブック (*) のデータを同期する

* : OS X v10.8 環境では、「連絡先」です。

1.3 動作環境

CardMinder は、以下のシステム条件で動作します。

オペレーティングシステム (*1)	OS X v10.8	Mac OS X v10.7	Mac OS X v10.6	Mac OS X v10.5	Mac OS X v10.4
CPU(*2)	推奨 : Intel® Core™2 Duo プロセッサ 2.4GHz 以上 最低 : Intel® Core™ Duo プロセッサ 1.83GHz				
メモリ	2G バイト以上		1G バイト以上	推奨 : 1G バイト以上 最低 : 512M バイト	
ディスク容量	60M バイト以上の空き容量が必要 (*3)				
DVD-ROM ドライブ	インストール時に必要				
イメージスキャナ	ScanSnap(*4)(*5) (名刺読み取り時に必要)				

*1 : Mac OS に最新のアップデートを適用することを推奨します。

*2 : Intel® プロセッサ搭載の Mac だけで動作します。

*3 : 名刺の読み取り動作時には、512K バイトの空き容量が必要となります。

また、1 枚分の名刺データ (両面、カラー、スーパーファインで読み取る場合) を格納するためには、約 200K バイトの空き容量が必要となります。

読み取る名刺の数に応じて必要となるディスク容量を計算してください。

例 : 1 枚の名刺を読み取る場合は、512K バイト + (200K バイト × 1 枚) = 712K バイトの空き容量が必要となります。

*4 : ScanSnap は、カラーイメージスキャナです。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

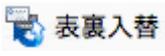
*5 : ScanSnap N1800 は未サポートです。

操作できる名刺は、以下のとおりです。

操作対象	ScanSnap で読み取った名刺データ
用紙サイズ	A6 サイズ以下
文字を認識できる面	表面
認識できる文字サイズ	文字のサイズが 6 ~ 24 ポイントの活字



- 保存されているイメージデータは、CardMinder で取り込むことはできません。

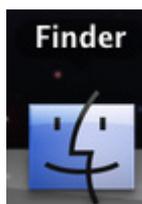
- 裏面に書かれている文字を認識する場合は、ツールバーの  イメージの変更 から  表裏入替 をクリックして、名刺イメージの表面と裏面を入れ替えてから認識処理を実行してください。
- 手書き文字は認識できません。

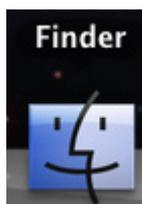
1.4 起動と終了

CardMinder の起動方法と終了方法について説明します。

直接起動する場合

起動手順は、以下のとおりです。



1. Dock から Finder アイコン () をクリックします。

2. 「アプリケーション」 → 「CardMinder」 → 「CardMinder」 をダブルクリックします。

⇒ CardMinder が起動します。



- ScanSnap で名刺を読み取った直後に、起動することもできます。
詳細については、使用している ScanSnap のオペレーターガイドを参照してください。



- CardMinder を Dock に登録した場合、登録されているアイコン () をクリックして起動することもできます。
登録方法については、CardMinder のヘルプを参照してください。
- 初回起動時は、ユーザーごとにデータベースを作成します (デフォルトの格納場所は、Finder のサイドバーから「<ユーザ名>」 → 「ライブラリ」 → 「Application Support」 → 「CardMinder」 → 「CardMinder DB.cmdb」となります)。
- 次回以降は、最後に使用したデータベースの内容を表示して、CardMinder を起動します。

検索機能を使用して起動する場合

起動手順は、以下のとおりです。

1. ほかのアプリケーション上で、名刺データを検索するための文字列を選択します。
2. キーボードショートカット (⌘~) のキーを押します。
日本語キーボードの場合、「command」キー + 「shift」キー + 「^」キーを押します。
英語キーボードの場合、「command」キー + 「shift」キー + 「`」キーを押します。

⇒ 検索文字列を含む名刺データが表示された状態で、CardMinder が起動します。

終了する場合

終了手順は、以下のとおりです。

1. 「CardMinder」メニュー → 「CardMinder を終了」をクリックします。

⇒ CardMinder が終了します。



- タイトルバーの「閉じる」ボタン () をクリックして終了することもできます。



- Dock に表示されているアイコン () を、キーボードの「control」キーを押しながらクリックして、表示されるメニューの「終了」を選択して終了することもできます。

第2章



操作画面

この章では、CardMinder を操作する画面について説明します。

CardMinder 画面を使って名刺データを管理できます。

また、ほかのアプリケーションから、すばやく名刺データを検索できます。

各機能の詳細および操作については、CardMinder のヘルプを参照してください。

ヘルプの起動方法については、「[付録 A ヘルプの起動方法](#)」(27 ページ) を参照してください。

CardMinder 画面

名刺データを管理する画面です。

画面の構成については、以下のとおりです。

The screenshot shows the CardMinder application window. The interface is divided into several sections:

- Top Bar:** Contains a search bar labeled "簡易検索ツールバー" (Simple Search Toolbar) and a "検索" (Search) button.
- Main Content Area:**
 - Left Panel:** Displays a business card for "日本 ABCDE 株式会社" (Japan ABCDE Co., Ltd.), including contact information for "日本 一郎" (Japan Ichiro). This area is labeled "名刺イメージビュー" (Business Card Image View).
 - Right Panel:** A form labeled "ツールバー" (Toolbar) for editing the card data, with fields for name, company, address, phone, etc. This area is labeled "簡易検索ツールバー" (Simple Search Toolbar).
- Bottom Section:**
 - Table:** A list of business cards with columns for name, company, phone, and email. One card is selected. This area is labeled "名刺データ一覧ビュー" (Business Card Data List View).
 - Buttons:** "ステータスバー" (Status Bar) and "ゴミ箱ビュー" (Trash View) are located near the table.
 - File Manager:** A "添付ファイル" (Attachments) window showing a PDF file named "temp01.pdf". This area is labeled "添付ファイルビュー" (Attachment File View).
 - Bottom Bar:** Shows "選択数: 1" (Selected count: 1), "2 / 2 枚" (2 / 2 sheets), "認識言語: 日本語" (Recognition language: Japanese), "出力形式: vCard" (Output format: vCard), and "クラウド連携: Salesforce" (Cloud sync: Salesforce).

Additional labels on the right side of the image point to specific UI elements:

- "[表面 / 裏面表示] ボタン" (Front/Back display button) points to a button in the top bar.
- "[空にする] ボタン" (Clear button) points to a button in the bottom bar.
- "名刺データ編集ビュー" (Business Card Data Edit View) points to the right-hand form area.



名刺イメージビューに以下のように表示される名刺イメージは、仮想イメージです。



CardMinder は、CardMinder の項目とそれに対応するアドレスブック (*) の項目を同じ内容のデータにするためにアドレスブック (*) と同期した場合、アドレスブック (*) から追加されたデータには名刺イメージが存在しないため、自動的に名刺の仮想イメージを作成します。

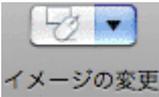
* : OS X v10.8 環境では、「連絡先」です。

- ツールバー

CardMinder を操作するための機能がボタンとして登録されています。

登録されているボタンの名称と機能は以下のとおりです。

ボタン	名称	機能
 縮小	縮小	クリックするたびに、名刺イメージを 1 段階（最大で 4 段階まで）縮小して表示します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。
 拡大	拡大	クリックするたびに、名刺イメージを 1 段階（最大で 4 段階まで）拡大して表示します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。
 移動	移動	名刺イメージ上でマウスをドラッグして、名刺イメージをスクロールできます。 名刺イメージビューに、名刺イメージの全体が表示されている場合、スクロールできません。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。 名刺イメージビューに CardMinder が作成した仮想イメージが表示されている場合、ツールバーのボタン操作はできませんが、スクロールはできます。
 選択	選択	名刺イメージ上でマウスをドラッグして、項目認識したい範囲を選択します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。 また、名刺イメージビューに CardMinder が作成した仮想イメージが表示されている場合も、操作できません。
 回転	回転	選択した名刺データの名刺イメージを右（時計回り）に 90 度回転します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。 また、名刺イメージビューに CardMinder が作成した仮想イメージが表示されている場合も、操作できません。

ボタン	名称	機能
 画像の変更	画像の変更	以下の機能を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> 表裏入替 ( 表裏入替) 選択した名刺データの表面と裏面画像を入れ替えます。 名刺画像の表面の文字列が認識対象になります。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。 また、名刺画像ビューに CardMinder が作成した仮想画像が表示されている場合も、操作できません。 両面名刺の作成 ( 両面名刺の作成) 名刺画像が片面だけの名刺データを合成して、両面名刺を作成します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。 裏面の削除 ( 裏面の削除) 選択した名刺データの裏面画像を削除します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。
 認識	認識	選択した名刺データの名刺画像（表面）を、設定している認識言語で再認識します。 設定している認識言語によって、以下のアイコンが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> 日本語の場合  英語の場合  選択した名刺データが1件のときに、名刺画像  ビューの  をクリックして名刺画像の裏面を表示している場合、操作できません。 また、名刺画像ビューに CardMinder が作成した仮想画像が表示されている場合も、操作できません。
 メール	メール	名刺データの「電子メール」のメールアドレスをあて先に設定してメールソフトを起動します。 名刺データを複数選択した場合、あて先に複数のメールアドレスを設定してメールソフトを起動します。
 ブラウザ	ブラウザ	名刺データの「URL」を Web ブラウザで検索します。 名刺データを複数選択した場合、操作できません。
 iPhoto連携	iPhoto 連携	選択した名刺画像を iPhoto に登録します。

ボタン	名称	機能
 ファイル出力	ファイル出力	<p>選択した名刺データを異なるファイル形式（vCard、CSV、またはテキスト）で出力します。 設定しているファイル形式によって、以下のアイコンが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> vCard の場合  ファイル出力 CSV の場合  ファイル出力 テキストの場合  ファイル出力
 アドレスブック	アドレスブック	<p>以下の機能を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレスブックに追加する 選択した名刺データをアドレスブック（*）に追加します。 アドレスブック連携 データベースに保存されているデータとアドレスブック（*）のデータを同期します。
 データ編集	データ編集	<p>名刺データ編集ビューの表示 / 非表示が変更できます。 添付ファイルビューが表示されている場合、名刺データ編集ビューと共に非表示になります。</p>

* : OS X v10.8 環境では、「連絡先」です。

以下のボタンは、ツールバーをカスタマイズすると登録できます。

ボタン	名称	機能
 クラウド連携	クラウド連携	<p>名刺データを、指定した連携先に登録します。 指定できる連携先は、以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> Salesforce

● 簡易検索ツールバー

現在表示しているデータベース内の名刺データを検索できます。

入力領域に検索する文字列を入力します。半角文字の場合、入力した時点で検索結果が表示されます。全角文字の場合、文字が確定したあとに検索結果が表示されます。



部分をクリックして、検索の対象とする項目を選択します。ただし、登録日付による検索はできません。検索できる項目は、以下のとおりです。

- すべての項目
- 名刺データ一覧ビューに表示されている各項目

- 名刺イメージビュー
名刺データ一覧ビューで選択した名刺データの名刺イメージが表示されます。
 - [表面 / 裏面表示] ボタン
名刺イメージビューに表示されている名刺イメージの表面と裏面の表示を切り替えます。
 - 名刺データ一覧ビュー
名刺データの一覧が表示されます。
見出し項目に項目を追加する場合は、見出し項目の **氏名** や **会社名** などをキーボードの「control」キーを押しながらクリックして項目一覧を表示し、追加する項目にチェックを付けます。項目のチェックを外すと見出し項目から削除されます。ただし、「氏名」のチェックを外すことはできません。表示できる項目は、以下のとおりです。
– 名刺データ編集ビューに表示されている各項目
表示する見出し項目は、名刺データ一覧ビューとゴミ箱ビューと同じになります。
 - ゴミ箱ビュー
名刺データ一覧ビューでゴミ箱に入れた名刺データの一覧が表示されます。
見出し項目に項目を追加する場合は、見出し項目の **氏名** や **会社名** などをキーボードの「control」キーを押しながらクリックして項目一覧を表示し、追加する項目にチェックを付けます。項目のチェックを外すと見出し項目から削除されます。ただし、「氏名」のチェックを外すことはできません。表示できる項目は、以下のとおりです。
– 名刺データ編集ビューに表示されている各項目
表示する見出し項目は、名刺データ一覧ビューとゴミ箱ビューと同じになります。
 部分をクリックするとビューが表示され、 部分をクリックするビューが非表示になります。
-
- 部分は、ゴミ箱に名刺データが存在することを示すアイコンです。
名刺データがゴミ箱に存在しない場合、アイコンは表示されません。
- [空にする] ボタン
ゴミ箱ビュー内のすべての名刺データが完全に削除されます。
 - 名刺データ編集ビュー
名刺データ一覧ビューで選択した名刺データの認識結果が表示されます。
キーボードから、認識結果の文字列を直接修正できます。
なお、名刺データ一覧ビューで名刺データを複数選択した場合は、項目の入力欄に「複数の値」と表示され、修正できない状態となります。

名刺イメージの文字列を範囲選択して、項目のボタン (**氏名** や **会社名** など) をクリックすると、範囲選択した文字列が再認識され、再認識結果が該当項目の入力欄に上書きされます。

- 添付ファイルビュー

名刺データに関連付けられているファイルがアイコン表示されます。

 部分をクリックするとビューが表示され、 部分ををクリックするビューが非表示になります。

 添付ファイル  部分は、選択した名刺データにファイルが添付されていることを示すアイコンです。
ファイルが添付されていない名刺データを選択した場合や名刺データを複数選択した場合は、アイコンが表示されません。

- ステータスバー

以下の情報が表示されます。

- 選択している名刺データの数
- 選択している名刺データの位置 / 名刺データの総数（または検索結果の総数）
- 認識言語
- ファイル出力形式
- クラウド連携時の連携先

第3章



機能一覧

この章では、CardMinder で使用できる機能について説明します。

各機能の詳細および操作については、CardMinder のヘルプを参照してください。

ヘルプの起動方法については、「[付録 A ヘルプの起動方法](#)」(27 ページ) を参照してください。

3.1	基本機能	22
3.2	活用機能	24
3.3	データベース機能	26

3.1 基本機能

CardMinder の基本的な機能について説明します。

各機能の詳細および操作については、CardMinder のヘルプを参照してください。

■ 名刺の文字認識

読み取った名刺に書かれている文字を認識できます。

また、認識する文字列に対して言語の切り替えができます。

読み取ったあとに文字を再認識することもできます。

再認識には、以下の機能があります。

- 全体を再認識
選択した名刺データの文字全体を再認識します。
- 項目を個別に再認識
氏名や会社名など認識する項目の文字を範囲選択し、個別に再認識します。

■ 名刺データの編集

直接文字を入力して、名刺データを編集できます。

文字の認識結果を修正したり、名刺データの登録日付を変更できます。

また、メモを追加することもできます。

■ 名刺データの検索

名刺データを検索できます。

以下の検索方法があります。

- 簡易検索ツールバーからの検索（現在表示しているデータベース内を検索）
入力領域に検索する文字を入力して検索します。



部分をクリックして、検索の対象とする項目を選択します。ただし、登録日付による検索はできません。検索できる項目は、以下のとおりです。

- － すべての項目
- － 名刺データ一覧ビューに表示されている各項目

- キーボードショートカットでの検索（最後に使用していたデータベース内を検索）ほかのアプリケーション上で名刺データを検索するための文字列を選択して、以下のキーボードショートカット（⌘~）のキーを押して検索します。
 - 日本語キーボードの場合、「command」キー + 「shift」キー + 「^」キー
 - 英語キーボードの場合、「command」キー + 「shift」キー + 「`」キー

■ 名刺データの管理

名刺データに、顔写真やプロフィールなどの関連したファイルを添付できます。

不要になった名刺データは、ゴミ箱に入れることが可能です。

また、誤ってゴミ箱に入れたデータを元に戻すこともできます。ただし、ゴミ箱から削除した名刺データは元に戻せません。

3.2 活用機能

CardMinder をより有効に活用するための機能について説明します。
各機能の詳細および操作については、CardMinder のヘルプを参照してください。

■ 名刺データの利用

名刺データをファイルに出力したり、名刺イメージを iPhoto に登録したりできます。
名刺データに電子メールや URL の情報がある場合は、メールソフトや Web ブラウザを起動することもできます。
また、名刺データをクラウド連携で指定した連携先に登録できるので、連携先が提供する Web サイトで名刺情報の参照ができます。

■ 名刺データの同期

名刺データとアドレスブック (*) のデータを同期できます。
同期とは、CardMinder の項目とそれに対応するアドレスブック (*) の項目を同じ内容のデータにする機能です。
同期対象の項目については、CardMinder のヘルプを参照してください。



アドレスブック (*) は CardMinder 以外のアプリケーションとも同時に同期できるため、CardMinder、アドレスブック (*), およびアドレスブック (*) と同期する他社アプリケーションの操作によっては、意図しないデータの反映が行われる場合があります。そのため、CardMinder で同期する前に、CardMinder およびアドレスブック (*) のデータをバックアップすることを強く推奨します。
データのバックアップ方法については、CardMinder のヘルプを参照してください。



アドレスブック (*) と同期する場合、アドレスブック (*) から追加されたデータには名刺イメージが存在しないため、CardMinder で自動的に名刺の仮想イメージを作成します。

*: OS X v10.8 環境では、「連絡先」です。

■ 名刺イメージの操作

名刺イメージを簡単に操作できます。

操作には、以下の機能があります。

- 名刺イメージの保存
名刺イメージを PDF ファイルとして保存できます。
- 名刺イメージの編集
表面と裏面の入れ替え、両面名刺の作成、裏面の削除、名刺イメージの回転ができます。
- 名刺イメージの表示を変更
表示倍率の変更、表面と裏面の表示の切り替えができます。
- 名刺イメージの印刷
名刺イメージを印刷できます。

■ ビューの操作

名刺データ編集ビュー、添付ファイルビュー、およびゴミ箱ビューの表示 / 非表示を変更できます。また、名刺データ一覧ビューまたは名刺データ編集ビューのサイズを変更して、画面を見やすくできます。

■ 設定の変更

CardMinder を使用する場合の環境を設定できます。

設定できる項目は、以下のとおりです。

- 「一般」画面
認識言語、名刺を読み取ったときの動作、自動的に iPhoto に登録するかどうか、両面名刺の作成時の動作およびアドレスブック連携時の動作を設定できます。
- 「ファイル出力」画面
出力形式および出力する項目を設定できます。
- 「クラウド連携」画面
クラウド連携時に、連携先に登録する項目を設定できます。
また、連携先へログインするためのアカウントも設定できます。

■ オンラインアップデート

操作性や機能の向上を図るために、適時、最新のプログラムが提供されます。

CardMinder の画面から、最新のプログラムが公開されているかを確認し、プログラムの更新（アップデート）を行ってください。

3.3 データベース機能

CardMinder のデータベース機能について説明します。

各機能の詳細および操作については、CardMinder のヘルプを参照してください。

■ データベースの管理

名刺データが登録されるデータベースを作成、表示、および別の名前で保存できます。

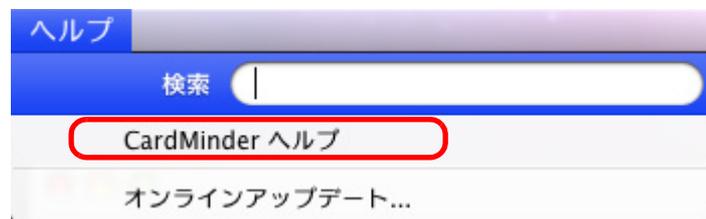
付録 A



ヘルプの起動方法

この付録では、CardMinder で使用するヘルプの起動方法について説明します。

「ヘルプ」メニュー → 「CardMinder ヘルプ」をクリックします。



キーボードの「command」キー + 「shift」キー + 「/」キーを押して、「ヘルプ」メニューを表示することもできます。

付録 B



インストール / アンインストール

この付録では、CardMinder のインストールおよびアンインストール方法について説明しています。

■ インストール

インストールは、ScanSnap に添付の Setup DVD-ROM から行います。
詳細については、使用している ScanSnap のオペレーターガイドの「ソフトウェアのインストール」を参照してください。

■ アンインストール

アンインストールは、アプリケーションの「CardMinder」フォルダーをゴミ箱に入れることで行います。
詳細については、使用している ScanSnap のオペレーターガイドの「付録 ソフトウェアのアンインストール」を参照してください。

索引

C	
CardMinder	8
CardMinder 画面	14
CardMinder の機能	21

I	
iPhoto	17, 25

O	
OCR	9

P	
PIM	9

S	
Salesforce	10, 18
ScanSnap	11

あ行	
アンインストール	28
インストール	28
表面 / 裏面表示ボタン	19
オンラインアップデート	25

か行	
空にするボタン	19
簡易検索ツールバー	18
キーワード	10
起動方法	12
機能一覧	21

クラウド連携	18, 25
ゴミ箱ビュー	19

さ行

終了方法	12
ステータスバー	20
設定の変更	25
操作画面	14

た行

ツールバー	16
データベースの管理	26
添付ファイルビュー	20

は行

ビューの操作	25
ヘルプの起動方法	27

ま行

名刺イメージの操作	25
名刺イメージビュー	19
名刺データ一覧ビュー	19
名刺データの管理	23
名刺データの検索	22
名刺データの同期	24
名刺データの編集	22
名刺データの利用	24
名刺データ編集ビュー	19
名刺の文字認識	22

CardMinder

ユーザーズガイド

P2WW-2651-04Z0

発行日 2013 年 2 月

発行責任 株式会社 PFU

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。